



「骨寺通信」

第95号

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市巖美町若神子241-2 骨寺村荘園交流館内

春季 土水路整備作業



春季の土水路整備が、4月20日土行われしました。

今回も、岩手県建設業協会一関支部、一関市水道工事業組合、関係機関の皆様のご協力で、地元住民を加えた総勢約160名によって、荘園内の総延長23キロに及ぶ土水路の泥上げ作業を行っていただきました。

一関市からは、勝部市長、小菅教育長にもご参加いただき、開会式では、昨年度の天皇杯受賞へのお祝いの言葉も頂戴し、また、作業にも参加して頂きました。

当日は、天候にも恵まれ、汗ばむほどの陽気の中、午前二時間をかけて作業は完了。交流館に戻った参加者には、お弁当とお茶が提供され、閉会式終了をもって解散となりました。

この作業が終わると、本寺の農作業は本格的に始動します。作業で整備された水路を通して、水田に水が供給され、5月の連休明け頃からは、田植えが始まります。

景観保全、営農活動の継続に不可欠なこの取り組みを、今後皆さんの協力を頂きながら続けてまいります。

第11回 骨寺村荘園で 夕日を見る会 開催

お彼岸の中日に夕日が栗駒山の山頂に沈む現象に合わせて開催している「夕日を見る会」が、3月21日に開催されました。11回目となった今回ですが、あいにくの天候で、残念ながら美しい夕日を見ることはできませんでした。

鑑賞会に先立っては、講師に平泉自性院住職の千葉亮信氏をお迎えして、「お彼岸について」のテーマで分かりやすく解説をしていただきました。また、講話終了後には、特製のほたもちとかぼちゃスープが参加者に振舞われ、ご住職を交えて皆さんに召し上がって頂きました。来年は、美しい夕日が見られますように。



民泊受け入れ

4月24、25日、北海道千歳市の青葉中学校の生徒5名が、本寺の2軒のお宅に民泊をいたしました。

夕食には、古曲田家で餅つきを体験して頂き、一夜明けた次の日の午前中には、農業体験で汗を流しました。

とても明るくて素直な生徒さん達で、出発の前に交流館で皆で記念写真を撮りました。



修学旅行の良い思い出になったことと思います。

通常総会

平成31年度 本寺地区地域づくり推進協議会

平成31年度の本寺地区地域づくり推進協議会通常総会が、4月26日行われ、30年度事業報告、決算報告、31年度事業計画、予算計画の各議案が審議され、いずれも拍手で承認されました。今回は、役員の変更はなく、今年度も現体制で事業に取り組めます。



第15回 お田植体験交流会
五月二十六日(日)

参加者募集中

